

INTERIM BUSINESS REPORT

第 89 期 中間報告書

2018.1.1 ▶ 2018.6.30

市光工業株式会社



株主の皆さまへ

当社は、前期より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、当第2四半期の連結対象期間は、前第2四半期の連結対象期間と前年同期の比較における対象期間が異なるため、当第2四半期の業績は前年同一期間である平成29年1月1日から平成29年6月30日までの業績と比較しております。



当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、内需面では低金利環境による高水準の住宅着工や建設投資が続いている一方、外需もアジア向け輸出などが堅調に推移し、緩やかな回復傾向を示しました。世界経済においては、米国と中国の関係など不安材料が残るものの、米国の雇用指標は良好な水準を維持しており、中国およびアセアンなどの新興国も景気は総じて堅調に推移いたしました。

当社グループが属する自動車業界におきましては、日本の国内生産台数は前年同一期間比でほぼ横ばいとなりました。アセアン市場では、タイ、マレーシア、インドネシアの主要3カ国で生産が伸びており、アセアン3カ国の合計での自動車生産台数は前年同一期間比で増加しました。また、中国の自動車生産台数も前年同一期間比で増加となりました。

このような環境のもと、当第2四半期連結累計期間においては、新規立上げ製品や、LEDランプ、カメラモニターシステムなど高付加価値製品の販売が堅調に推移し、国内の売上が増加したことや、アセアンの海外子会社の業績回復などから、前年同一期間比で増収増益となりました。その結果、売上高は71,168百万円(前年同一期間 59,595百万円、前年同一期間比19.4%増)、営業利益は5,017百万円(前年同一期間 2,812百万円、前年同一期間比74.5%増)となりました。経常利益については、主として持分法適用会社において一過性の利益が計上されたことがプラスに影響したことにより5,941百万円(前年同一期間 2,957百万円、前年同一期間比100.9%増)となり前年同一期間比で大幅な増加となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,665百万円(前年同一期間 2,957百万円、前年同一期間比57.8%増)となりました。

また、配当につきましては、当社は株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題と考えており、長期的な見通しを視野に入れ、安定的で継続的な配当を行うことを基本方針としております。平成30年6月期の中間配当につきましては、中間配当は1株当たり2円50銭とさせていただきます。

平成30年12月期の業績予想につきましては、売上高は1,350億円、営業利益は84億円、経常利益は96億円、親会社株主に帰属する当期純利益は73億円を見込んでおりますが、今後様々な要因により、現時点での予想とは異なる結果になりえることをご承知おきください。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 Heiko Sauer(サワー ハイコー)



中部支店（名古屋テクニカルセンター）開所

ICHIKOHIは、中部地区の拠点である中部支店を、2018年5月7日に名古屋市名東区から同市天白区に移転し新たな環境で営業を開始しました。また、グループ会社の(株)ヴァレオジャパンの豊田営業所も合流し、両社合わせて外資系サプライヤーとして中部地域で最大級の体制を整え、営業力を強化するとともに、R&Dの大幅拡充を通して顧客企業への技術提案力を向上させていきます。

日本におけるヴァレオグループは、現在、(株)ヴァレオジャパン、ヴァレオカペックジャパン(株)と市光工業(株)の3社から構成され、日本国内に17ヶ所の生産拠点、7ヶ所の研究開発センターを構え、約6,145名の従業員を擁しています。ここで(株)ヴァレオジャパンの概要についてご案内させていただきます。同社は1985年12月に日本法人を設立し、東京都渋谷区に本社を置き、現在資本金は91億円、従業員数は2,149名、仏ヴァレオ社が100%の株式を保有しています。事業内容は、自動車関連システムおよび部品の研究開発・製造・販売を行っています。主な製品は、空調システム、コンプレッサ、フロントエンドモジュール、ラジエータ、スイッチ、内装部品、センサー、運転・駐車支援システム、ワイパー、ランプ、スタータ、オルタネータ等になります。国内外の自動車メーカー、建機メーカー等に納入しています。

ICHIKOHIはヴァレオジャパンと連携し、顧客企業の幅広いニーズに対応し、総合力で、当社のMISSIONである「安全・安心・快適なドライビング環境」を創造していきます。



中部支店（名古屋テクニカルセンター）

(要約) 四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末 2018年6月30日現在	前連結会計年度末 2017年12月31日現在
資産の部		
流動資産	47,215	47,229
固定資産	56,434	55,948
有形固定資産	38,836	39,662
無形固定資産	1,548	1,852
投資その他の資産	16,050	14,433
資産合計	103,649	103,177
負債の部		
流動負債	49,157	47,611
固定負債	17,312	22,299
負債合計	66,469	69,911
純資産の部		
株主資本	36,390	31,840
その他の包括利益累計額	△593	69
非支配株主持分	1,383	1,356
純資産合計	37,180	33,266
負債及び純資産合計	103,649	103,177

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期累計 2018年1月1日から 2018年6月30日まで	前第2四半期累計 2017年4月1日から 2017年9月30日まで
売上高	71,168	60,571
売上原価	56,373	48,441
売上総利益	14,794	12,129
販売費及び一般管理費	9,777	9,813
営業利益	5,017	2,316
営業外収益	1,593	816
営業外費用	669	360
経常利益	5,941	2,773
特別利益	1	16
特別損失	128	64
税金等調整前四半期純利益	5,814	2,725
法人税等	1,108	457
四半期純利益	4,705	2,267
非支配株主に帰属する 四半期純利益	39	55
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,665	2,212

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期累計 2018年1月1日から 2018年6月30日まで	前第2四半期累計 2017年4月1日から 2017年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,133	5,316
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,442	△3,026
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,721	△3,495
現金及び現金同等物に係る換算差額	△82	103
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	886	△1,101
現金及び現金同等物の期首残高	9,422	11,522
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,308	10,420

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (2018年6月30日現在)

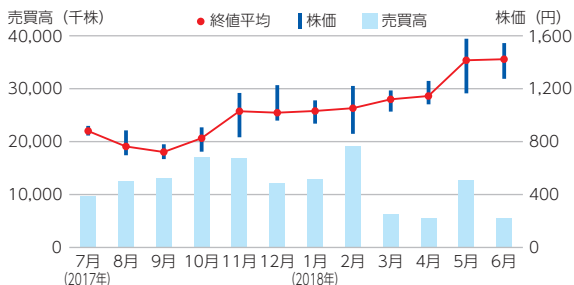
発行済株式の総数	96,250,001株
発行可能株式総数	200,000,000株
株 主 数	4,597名

大株主 (上位10名)

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
ヴァレオ・バイエン	52,922 千株	55.07 %
トヨタ自動車株式会社	5,869	6.10
株式会社みずほ銀行	4,775	4.96
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	4,145	4.31
ダイハツ工業株式会社	2,712	2.82
BNP PARIBAS SEC SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/ ABERDEEN GLOBAL CLIENT ASSETS	1,600	1.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,403	1.46
STATE STREET BANK AND T R U S T C O M P A N Y	1,290	1.34
日本生命保険相互会社	1,040	1.08
三協株式会社	930	0.96

- (注) 1. 持株比率は自己株式 (162,530株) を控除して計算しています。また、表示単位未満を切り捨てて表示しています。
 2. 発行済株式の総数の10分の1以上の数を保有する大株主1名を含め、上位10名の株主を記載しています。
 3. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の所有株式のうち、信託業務に係る株式数は、4,145千株であります。

株価および株式売買高の推移



取締役および監査役 (2018年6月30日現在)

代表取締役会長	オードバディ アリ
代表取締役社長	サワー ハイコー
取締役	宮下和之
取締役	中野秀男
取締役	白土秀樹
取締役	ヴィラット クリストフ
取締役	ティヴォアヨン ブルーノ
取締役	マルテネッリ マウリッツオ
社外取締役	青松英男
社外取締役	デルマス ベルナール
常勤監査役	橋本寿来
社外監査役	鶴巻 暁
社外監査役	スベストル ピエール

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から同年12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
剰余金配当支払株主確定日	毎年12月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年6月30日
基準日	毎年12月31日 (そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。)
公告掲載方法	当社ホームページ http://www.ichikoh.com/
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
単元株式数	100株 ※平成29年10月1日から100株に変更になっています。

- 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

会社概要 (2018年6月30日現在)

商号	市光工業株式会社
設立	1939 (昭和14) 年12月20日
資本金	8,972,054,953円
従業員数	連結 3,794 (2,028) 名 単体 1,854 (994) 名
(注) 従業員数は契約期間に定めのない従業員であり、パートおよび派遣社員など、契約期間に定めのある従業員は () 内に外数で記載しています。	
本店	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地 TEL . 0463 (96) 1451 FAX . 0463 (96) 2080
ホームページのご案内	会社案内、新製品情報、採用情報、株主・投資家情報などの企業情報を掲載しております。 http://www.ichikoh.com/

ICHIKOH

a Valeo company

市光工業株式会社

〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地

TEL.0463-96-1451 FAX.0463-96-2080

URL : <http://www.ichikoh.com/>

UD
FONT

見やすく読みまちがえ
にくいユニバーサル
デザインフォント
を採用しています。

